

通信装置におけるイミュニティ試験ガイドライン

第 2.1 版

CES-0030-3

2017 年 3 月

一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会

まえがき (CES-0030-3 を参照する前に必ずお読み下さい)

平成 11 年 3 月に「通信装置におけるイミュニティ試験ガイドライン」第 1 版を通信機器製造業界のガイドラインとして制定した。

この「通信装置におけるイミュニティ試験ガイドライン」は、CISPR 24 第 1 版 (1997 年) の原案を基本として、IEC 61000-4 シリーズの測定法とその試験応用例の解説を含めて取り込み、通信装置に関するイミュニティのガイドラインとして策定したものである。

その後、CISPR 24 Ed.2.0 (2010 年) が発行されたのを受けて、CISPR 24 Ed.2.0 の内容と最新の IEC 61000-4 シリーズ及び JIS C 61000-4 シリーズの内容を取り込み、CES-0030-2「通信装置におけるイミュニティ試験ガイドライン」第 2 版として発行した。

今回、CISPR 24 Ed.2.0 発行時に織り込まれなかった可聴雑音に関する測定法等が追加され、CISPR24 Ed.2.1 (2015 年) として発行された。このため当委員会では、CISPR24 Ed.2.1 の変更内容取り込み、CES-0030-3「通信装置のイミュニティ試験ガイドライン」第 2.1 版を新たに発行することとした。この第 2.1 版は、第 1 部、第 2 部、第 3 部、第 6 部で第 2.01 版から変更を行っている。第 4 部、第 5 部、第 7 部、第 8 部は、第 2.01 版から変更はしていない。

注意事項

- ・ CES 標準規格類は、参考資料であり、掲載される情報には細心の注意を払っていますが、その内容について保証するものではありません。また、閲覧によって生じたいかなる損害にも責任を負うものではありません。
- ・ CES 標準規格類などの資料は、全部又は一部を無断で転載・複製などを行うことはできません。その場合は、発行者の許可を得てください。
- ・ 予告なしに資料の内容が変更、または削除されることがあります。
- ・ CISPR 24 Ed.2.0、IEC 61000-4 シリーズの国際標準、及び JIS C 61000-4 シリーズの国内標準からのデビエーションの詳細については、各部ファイルの末尾の章「解説」で詳しく述べていますので、必ず確認願います。

通信装置におけるイミュニティ試験ガイドライン

第 2.1 版

全体構成

- 第 1 部 共通事項
- 第 2 部 静電気放電イミュニティ試験
- 第 3 部 放射電磁界イミュニティ試験
- 第 4 部 電氣的ファストトランジェント・バースト・イミュニティ試験
- 第 5 部 サージイミュニティ試験
- 第 6 部 高周波連続伝導イミュニティ試験
- 第 7 部 電力周波数磁界イミュニティ試験
- 第 8 部 電圧ディップ・短時間停電イミュニティ試験